

ポリオワクチンについてのお知らせ

生のポリオワクチンによる健康被害を避けるために、不活化ワクチンの接種について検討している保護者の方がおられると思いますが、不活化ワクチンの導入予定については、下記のとおりとなっています。

- 定期予防接種への不活化ポリオワクチンの導入は、早くても2012年（平成24年）年度の終わりごろの予定です。
- 不活化ポリオワクチンは、三種混合ワクチン（ジフテリア・百日咳・破傷風）に不活化ポリオを合わせた、4種混合ワクチンとして実施される予定です。
- 不活化ポリオワクチンのみの単独ワクチンの導入も進められる予定ですが、4種混合ワクチンが導入された後の開始となる予定です。

Q.不活化ワクチンに切り替わるまでの間、生ワクチンは接種しないで待っていた方がいいのですか？

- A. ・今でも、海外からポリオウィルスが国内に入ってくる可能性があります。パキスタンやアフガニスタンなどの南西アジア、ナイジェリアなどのアフリカ諸国では、依然としてポリオが流行しています。感染したことに気付かないままにこれらの国から帰国した人がポリオの感染源になる可能性があります。
- ・不活化ポリオワクチンが導入されるまで、ポリオワクチンを接種せずに様子を見る人が増えると、国内でポリオの流行がおこってしまう可能性が増加します。ポリオ流行のない社会を保つためには、ワクチンの接種が必要です。
- *たとえば、2011年の秋に生後6ヶ月の乳児が2012年度末までワクチンの接種を受けずにいると、2歳になるまでずっとポリオに対して免疫のない状態になってしまいます。
- ・生ポリオワクチンの2次感染を防ぐためには、地域内で全ての乳児が一斉に接種を受けるのが最も安全な方法です。

ポリオワクチンについての詳しい説明は下記のホームページをご参照ください。

※厚生労働省ホームページ

予防接種情報のホームページ

(<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou20/index.html>)

ポリオワクチンのホームページ

(<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/polio/index.html>)

ポリオワクチンについてのお問い合わせは、すこやか推進課保健センター係 保健師まで。